

泉西小学校附属幼稚園

「豊かな子ども」を育む

本園では、教育目標「豊かな子ども」に向けて、「気づく子」・「やさしい子」・「元気な子」を柱に64人の園児が楽しく過ごしています。

我が園のキラリ先生



稲田浩子 先生

“元気で楽しく”をモットーに子どもたちと毎日楽しく過ごしています。子どもたちが今までできなかったことができたとき、「先生、できたよ」とうれしそうな表情を見ると、この仕事をしていて良かったなとやりがいを感じます。

気づく子



<成長発表会>

興味を持ったお話の劇を演じ、成長した姿を家族に見てもらうことができました。役になりきって表現することや友達と一緒に活動することの楽しさに気付くことができました。

やさしい子



<仲良し・リズム集会>

毎週月・木曜日に行う集会では、園生活の約束の話を聞いたり、リズム体操などをしたりします。話を聞く姿勢や、約束を守って友達に優しくできる心が育っています。

元気な子



<運動遊び>

外で元気よく遊び、持久走や縄跳び、フラフープなどに挑戦しています。うまくできるようになるために、繰り返し練習したり、友達と教え合ったりして楽しんでいます。



給食センター掲示板

給食センター (☎54 6195)

学校給食から学ぼう

子どもたちは、学校給食を通して食に関する正しい知識、望ましい食習慣を日々身に付けています。今後も家庭・地域・学校が一体となって食育に取り組んでいきたいと考えています。

食育

6

つのねらい

- | | | | |
|---|------------------|---|-------------------|
| 1 | 食事の重要性や喜び、楽しさを知る | 4 | 思いやりや社会性を身に付ける |
| 2 | 食品を自分で判断し選ぶ力を付ける | 5 | 心身の健康と食のつながりを理解する |
| 3 | 食べ物を大切に感謝する心を持つ | 6 | 食文化や郷土料理を知る |

取り組みの一部を紹介します。



<ふれあい給食>

学校給食で出される食材の生産者など、給食に携わる人を招いて話を聞きます。作っている人の顔が見えることで、食べ物を大切に感謝する心を身に付けます。



<給食の献立作成>

県内に住む小学6年生は、食育マイスターとなります。家庭科での学習を踏まえながら、栄養バランスの良い献立を自分で考え必要な食材を選択できる力を身に付けます。



<中学生学校給食選手権>

県内産の食材を使った献立の考案や調理実技で競う行事に参加しています。給食の献立に出てくる行事食や郷土料理から、食文化や郷土料理の知識を身に付けます。